

第62回

衛星放送のプラットフォームガイドラインに関する委員会
議事要旨

開催日時 2024年3月1日 13:30～14:50

開催場所衛星放送協会会議室

出席者

委員長	舟田 正之	立教大学 法学部 名誉教授
委員	音 好宏	上智大学 文学部 教授
委員	石岡 克俊	慶應義塾大学大学院 法務研究科 教授
委員	岡本 光正	(一社)衛星放送協会 専務理事
委員	笹島 一樹	(株)インタラクティブィ代表取締役社長
委員	松谷 浩一	(株)スカパーJSATホールディングス 取締役
委員	奥永 孝仁	スカパーJSAT(株) 執行役員メディア事業部門長代行

事務局	池田 邦彦	(一社)衛星放送協会 事務局長
	金田 有示	(株)東北新社メディア戦略統括部スターチャンネル兼管理部
	堀 智一	スカパーJSAT(株) メディア事業本部 放送事業部長
	酒井 陽一	スカパーJSAT(株) メディア事業部門経営企画部シニアエキスパート

【資料】

62-1 第62回議事次第	62-5 普及促進委員会 報告
62-2 第61回ガイドライン委員会議事要旨案	62-6 2月21日経営者連絡会について
62-3 第61回ガイドライン委員会議事録案	62-7 ガイドライン改定後のレビュー
62-4 ガイドラインの運用状況について	

1. 委員長挨拶

舟田委員長から「第62回 衛星放送のプラットフォームガイドラインに関する委員会」を開催する旨の宣言があった。

2. 前回（第61回）議事録の承認・確定について

事務局より、前回 第61議事要旨(案)（資料62-2）、第61回議事録(案)（資料62-3）について、委員会に諮問され、承認された。

3. 申立の有無

放送代表委員から、前回の本委員会から今日に至るまで、申立は無かったことが報告された。

4. 衛星放送のプラットフォームガイドラインの運用状況について

(1) ガイドライン運用全般について

スカパーJSAT代表委員から、2023年11月～2024年1月におけるガイドライン運用全般について「資料62-4」に沿って説明がなされ、ガイドラインに則り、運営されていることが報告された。

また、スカパーJSATの事業者向け情報開示について、以下の説明があった。

経営者連絡会 実施概要

－2023年11月22日開催－

衛星放送に関するプラットフォーム業務に係るガイドライン

Ⅱ-1-(1) プラットフォーム事業者の提供する役務:加入の状況、当社が実施した普及促進業務等の説明

1. 2023年第1四半期の業績概要

- ・スカパー！3サービスの新規加入、解約、純増減の各件数実績の年度推移
ARPU推移、加入獲得コストの内訳と各年度推移
- ・スカパー！3サービスの顧客数純増減累計
- ・番組配信の登録者数推移
- ・2023年度 スカパー！顧客数純増減累計 見通し

2. 2024年3月末 当社子会社が提供する4K放送9チャンネル終了について

3. 「衛星放送ワーキンググループ」報告：衛星インフラコストの低廉化/左旋帯域利活用

衛星放送に関するプラットフォーム業務に係るガイドライン

Ⅱ-1-(2) 広告宣伝・販売促進の考え方：普及促進業務に関わる計画の事前説明・実施結果の報告

1. 2023年度上期レビューについて
 - ・基本プランの現況と拡大に向けた今後の取り組み
 - ・番組配信強化による視聴者動向変化、利用状況分析
 - ・デジタルシフトの状況：ポイントプログラム概況、会報誌の終了と今後の新施策
 - ・自主コンテンツでの放送/配信+リアルによるファン体験の拡張
 - ・プレミアムサービス維持施策
2. FY2023下期～FY2024上期の編成計画案
3. FTTH事業の拡大状況について
4. CTVの取り組みについて

衛星放送に関するプラットフォーム業務に係るガイドライン
 II-2-（3）プラットフォーム事業者に係るソフト事業の透明性：「自らが放送するコンテンツの関連収入と費用の概要、実施結果」の報告

1. 2023年度 第2四半期のコンテンツ事業収支と年度推移

事業者連絡会 実施概要

－11月17日、12月22日、1月26日開催（すべてWeb会議開催）－

衛星放送に関するプラットフォーム業務に係るガイドライン
 II-1-（2） 広告宣伝・販売促進の考え方：普及促進業務に関わる計画の事前説明

1. プラットフォーム編成とプロモーション予定
 開催翌月以降の予定（各月説明）
2. スカパー！ポイントプログラムのSP00X商品への適用について（12月度）

衛星放送に関するプラットフォーム業務に係るガイドライン
 II-1-（2） 広告宣伝・販売促進の考え方：実施結果の報告

1. 加入概況報告（各月報告）
 - ・新規、再加入、解約、純増の前月件数実績、当月見込み件数、翌月計画件。
 - ・2012年からの3サービスにおける顧客件数推移とICカード件数の推移
2. 2023年度秋口施策「スカパー！熱狂フェス」のレビュー(12月度)
3. 番組配信アンケート報告(12月度)

[放送事業者の開閉局の動向（2023年11月～2024年1月）]

スカパー！：開局 0ch | 閉局 0ch | 事業譲渡 0ch | 社名変更 0ch | 内容等変更 0ch |

チャンネル名称・料金変更 0ch|パック・セット新設・変更 0ch
 プレミアム：開局 0ch | 閉局 0ch| 事業譲渡 0ch| 社名変更 0ch| 内容等変更 0ch|
 チャンネル名称・料金変更 0ch|パック・セット新設・変更 0ch

[社内委員会の設置による適正性の確保（2023年11月～2024年1月）]

ガイドラインの運用が適正に行われているかをチェックするためのスカパーJSAT
 社内委員会は2023年11月17日、1月12日に開催され、その概要が報告された。

(2) 普及促進委員会の開催状況

事務局より、2023年11月から2024年1月までに開催された、親会および施策検討
 WGについて報告があった。（資料62-5）

5. 2月21日経営者連絡会について

スカパーJSAT代表委員から、2月21日に開催された経営者連絡会の内容説明ととも
 にスカパー！番組配信のデモが行われた。（資料62-6）

経営者連絡会 実施概要

ー2024年2月21日開催ー

衛星放送に関するプラットフォーム業務に係るガイドライン

II-1-（1） 役務と提供条件の関係の透明性「徴収した手数料等の使途概要」の説明

1. 2023年第3四半期の業績概要

- ・スカパー！3サービスの新規加入、解約、純増減の各件数実績の年度推移
 ARPU推移、加入獲得、コストの内訳と各年度推移
- ・番組配信 登録者数の推移

衛星放送に関するプラットフォーム業務に係るガイドライン

II-2-（3）プラットフォーム事業者に係るソフト事業の透明性：「自らが放送する
 コンテンツの関連収入と費用の概要、実施結果」を報告

1. 2023年度第3四半期のコンテンツ事業収支と年度推移

6. プラットフォームガイドライン改定のレビュー

スカパーJSAT代表委員から、2023年3月に改定された「衛星放送に関するプラット
 フォーム業務に係るガイドライン」についてレビューを行い、課題の提示と課題
 解決の提言がなされた。

7. 意見交換

■スカパー！番組配信について、意見が交わされた。

スカパーJSAT事務局員より、スカパー！番組配信にて、配信コンテンツがまだまだ少ない状況であることが課題として出された。放送事業者は放送権プラス配信権を権利元に支払う必要があるため、あらたなコストとなっている一方で、これまでと同一金額で放送に加えて配信も見られることになっている。放送事業者からするとこの新たなコスト発生がコンテンツを増やせない要因となっているとの説明があった。

これについて、事業者代表委員からは、配信を行うことで加入者が増えることで、配信権のコストを賄えるのであれば参入しやすい。ただ、配信業界での相場は放送権料の相場よりも高額になってきているため、配信権を賄える程の加入者増が必要になってきているのも事実との意見だった。

スカパーJSAT事務局員からは、放送だけでなく配信（携帯）でも見られるプロ野球セットは純増しており、このような環境を作ることが大事だと思っているとのこと。

別の事業者代表委員からは、動画配信サービスの加入者はスカパー！よりも大きい。つまり、そこにマーケットはあるので、それを取りに行っていないとも言える。まずは一つの番組から始めて積み上げて努力していくしかないと思う、との意見が出された。

■プラットフォームガイドライン改定のレビューについて、意見が交わされた。

レビューの中で、課題解決に向けては、基本プランのアロケーションルールを改定することを提案していきたい旨の報告があった。

これについて、事業者代表委員より、プロモーション（マーケティング）については、基本プランを推す方が効率いいのは当然であるが、一方でデジタル環境における特性上、どのようなニーズがあるか、どう販促していくかを突き詰めた上で、アロケーションルールを改定すべきであるとの意見が出された。

また、別の事業者代表委員からは、ガイドライン改定後、結果（数字）が出ていないことから、レビューが必要であったと言及された。基本的には構造は変わっておらず大きく変えなければ、とても危機的な時期にこの業界は来ているのではないかと指摘があった。このため、放送事業者とプラットフォームを含めた業界全体を見渡せるような視点をもって議論を進めていくべきとの意見が出された。

スカパーJSAT側からは、これらに対して、一つの提案として、アロケーションルールを変えることも提案させていただいた。一方で、番組を多く見ている契約者の解約率は低いという事実がある。沢山コンテンツを取り揃えているので、いろいろな人に当然、沢山見せていきたいとの意見であった。

8.その他

- ・次回開催について

2024年6月7日（金）13:00から開催予定。

以上